

決議事項 第1号議案

平成25年度 事業報告および決算報告承認の件

平成25年度事業報告（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

I. 平成25年度総括

平成 25 年度の日本経済は、アベノミクスによる行き過ぎた円高の是正、株価の回復を受け、内需が堅調に推移し、実質 GDP が平成 25 年の 7-9 月期にリーマン・ショック前のピークを概ね回復するなど、景気回復の動きが鮮明になった。こうした経済情勢に加え平成 26 年 4 月の Windows XP のサポート終了や消費税率の改正などの影響を受けて、ソフトウェア製品の売上は順調に推移した（特定サービス産業動態統計調査によれば、平成 25 年のソフトウェア・プロダクツの売上高は前年比 109.6%である）。

しかしながら、コンピュータソフトウェア協会の会員数は、25 年度期首の 407 社から期末には 403 社と 4 社減少し、平成 25 年度の会費収入は前年度比 2.2%減の 87 百万円となった。

一方、IT の世界では、クラウド・コンピューティングの本格的な普及、マルチデバイス化、IT 融合の進展、ビッグデータの利活用など大きな潮流の変化が続いている。こうした中、コンピュータソフトウェア協会は、平成 25 年度事業計画で掲げた「事業活動の強化・拡充」、「研究会活動の活性化」、「会員サービスの充実」の基本方針に基づき、PSQ 認証制度事業を立ち上げたほか、委員会、研究会、セミナー、勉強会等の開催、各種情報提供、関係省庁・団体との協力活動、認定試験事業、プライバシーマーク審査事業など幅広い活動を行った。

以下は、25 年度活動のトピックである。

- ◇ パッケージソフトウェア品質認証制度（PSQ 認証制度）を 6 月に創設、9 社 13 製品を認証
- ◇ 「経営力向上研究会」、「データサイエンティスト育成研究会」、「ビッグデータ・オープンデータ活用研究会」、「消費税問題研究会」が新規研究会として活動を開始
- ◇ アライアンスビジネス交流会を 6 回開催（延べ聴講者 257 名）
- ◇ IT 企業の法務・知財に影響のあるテーマについて、会員向けに 6 回の座談会を企画開催（延べ 97 社 115 名の参加）
- ◇ 日・台 IT ビジネスアライアンス交流会(台湾開催)&Computex 視察ツアーを実施（6 月）
- ◇ ベトナム・ミャンマー視察ツアーを実施（11 月）
- ◇ BYOD のためのサンプル規程等の策定と説明会の実施（参加 80 社 103 名）
- ◇ 「クラウドコンピューティングに関わるユーザ側と提供側のスキルギャップ調査」を実施
- ◇ 「クラウド勉強会 in おかやま' 13」を実施
- ◇ 第 2 期 CCSF（共通キャリア・スキル・フレームワーク）ワークショップの開催
- ◇ 「IT パスポート試験」公開セミナー（東京・名古屋・大阪）を開催
- ◇ 「内定者向け社会人基礎力研修」を開催（2 社 5 名の参加）
- ◇ 「モバイルアプリケーション開発技術最新動向」報告を会員限定で公開
- ◇ 経営力向上を目的としたセミナーの実施（5 回、延べ 88 社 101 名の参加）
- ◇ 一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会(JCSSA)と共同で設立した「情報システム取引者育成協議会」の活動として「情報システム取引者育成プログラム」を運営し、平成 25 年度は、基礎講座延べ 40 名と研修講座 194 名の研修を実施（受講者の平成 22 年度からの累計は 2,327 名）
- ◇ 「経営者サマーセミナー in 北海道/旭川」を北海道旭川市で開催（26 社・団体/35 名が参加、現地企業の参加は 5 社/9 名）
- ◇ CAD 利用技術者試験 1 級の試験応募者数は 1,443 名で前年度比 78.1%、同 2 級の試験応募者数は 5,413 名で前年度比 77.3%、3 次元 CAD 利用技術者試験は、1 級が 728 名（前年度比 94.3%）、準 1 級が 786 名（同 102.7%）、2 級が 2,315 名（同 99.9%）
- ◇ プライバシーマーク審査事業は、更新 71 社、新規 13 社の合計 84 社の審査を実施。目標達成率は 109.1%
- ◇ CEATEC JAPAN 2013をCEATEC JAPAN実施協議会（CSAJ、JEITA、CIAJの3団体で構成）主催で5日間開催（10月開催、587社出展、来場者14万人）

II. 協会の会務

1. 定時総会

平成25年6月12日（水）、ホテルオークラにおいて、会長が議長となり、正会員総数340社のうち281社の出席（委任状出席含む）をもって開催されました。議事の内容は次の通りです。

【決議事項】

- 第1号議案 平成24年度事業報告および決算報告承認の件
- 第2号議案 定款の一部改訂(案)承認の件
- 第3号議案 会費規程の一部改訂(案)承認の件
- 第4号議案 理事の選任について

【報告事項】

- 1. 平成25年度事業計画書および収支予算書について
- 2. 事務局長の交代について
- 3. CSAJ功労賞の制定と第25年度(第1回)受賞者発表
http://www.csaj.jp/member/rijikai/13/h25_soukai_gijiroku.pdf

2. 理事会

平成25年度は、以下の通り4回の理事会、2回の持回理事会（書面審議）を開催しました。

○5月理事会(於：トスラブ山王)

- 会期：平成25年5月8日（水） 出席理事：20名 出席監事：2名
- 議題：審議事項1 平成24年度事業報告(案)・決算報告(案)について
- 審議事項2 理事について
- 審議事項3 CSAJ事務局人事組織の件
- 審議事項4 CSAJ功労賞の創設及び候補者の推薦について
- 審議事項5 6月定時総会の開催について
- 審議事項6 新入会員承認の件
- 報告事項1 パッケージソフトウェア品質認証制度の開始について
- 報告事項2 叙勲/褒章等への推薦について
- 報告事項3 後援名義等使用申請について
- 報告事項4 その他

○6月持回理事会(書面審議)

- 会期：平成25年6月21日（金） 出席理事：36名
- 議題：審議事項 新入会員承認の件

○7月持回理事会(書面審議)

- 会期：平成25年7月22日（月） 出席理事：35名
- 議題：審議事項1 新入会員の承認の件
- 審議事項2 パッケージソフトウェア品質認証事業に係る委員会の新設等について
- 審議事項3 パッケージソフトウェア品質認証事業に係るCSAJ役員が代表となっている企業との取引に関して

○9月理事会(於：トスラブ山王)

- 会期：平成25年9月12日（水） 出席理事：27名
- 議題：審議事項1 研究会新設承認の件
- 審議事項2 規程変更承認の件（役員報酬規程/役員退職慰労金支給規程）
- 審議事項3 新入会員承認の件
- 報告事項1 理事候補選定準備会設置について
- 報告事項2 各委員会・研究会の活動経過報告
- 報告事項3 平成26年度税制改正要望について
- 報告事項4 PSQ認証制度の状況報告
- 報告事項5 平成25年度事業計画・予算に関する監査実施報告
- 報告事項6 情報化月間情報化推進貢献個人・企業表彰の推薦について
- 報告事項7 平成26年春の褒章候補者推薦について
- 報告事項8 IPA/CSAJ意見交換会について
- 報告事項9 認定試験事業について

報告事項10 CEATEC JAPAN 2013について

報告事項11 その他

○12月理事会(於：トスラブ山王)

会期：平成25年12月11日(水) 出席理事：25名

議題：審議事項1 新入会員承認の件

審議事項2 平成26年度の理事・監事改選及び公募開始について

審議事項3 U-22プログラミング・コンテストについて

審議事項4 消費税法改正に伴う国税庁への意見照会について

検討事項1 会員ニーズ調査結果(速報)および今後の協会活動に関する意見交換

報告事項1 平成25年上期収支報告及び年間予想

報告事項2 各委員会・研究会の活動経過報告

報告事項3 CEATEC JAPAN終了報告と今後について

報告事項4 平成26年1月賀詞交歓会について

報告事項5 平成26年度年間スケジュールについて

報告事項6 その他

○3月理事会(於：トスラブ山王)

会期：平成26年3月12日(水) 出席理事：26名

議題：審議事項1 平成26年度事業計画・予算(案)について

審議事項2 平成26年度・27年度の理事・監事候補について

審議事項3 名誉顧問制度の創設および関連する規程の変更について

審議事項4 諸謝金規程の一部改訂について

審議事項5 新入会員承認の件

報告事項1 ACSPとの取引について

報告事項2 その他

※理事会の議事録は以下のWebからご参照いただけます。

<http://www.csaj.jp/member/rijikai.html>

(会員専用ページのため、閲覧にはID/PWが必要になります。ID/PWは、毎月1日/15日に配信しているCSAJ NEWSでお知らせしています。)

3. 各種交流会・懇親会

人的交流およびビジネスチャンス拡大を目的に、以下の交流会等を企画実施致しました。

○総会懇談会

会期：平成25年6月12日(水)、会場：ホテルオークラ、参加者：379名

※実施報告掲載：http://www.csaj.jp/info/13/130612_soukairepo.html

○会員交流会

会期：平成25年9月11日(水)、会場：トスラブ山王、参加者：107名

※実施報告掲載：http://www.csaj.jp/info/13/13_nouryou/report.html

○賀詞交歓会

会期：平成26年1月22日(水)、会場：帝国ホテル、参加者：449名

※実施報告掲載：http://www.csaj.jp/info/14/140122_gashirepo.html

4. 理事・監事・役員

平成 26 年 3 月 31 日現在

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
平成25年度 理事・監事 役員

(敬称略)

◆会長 (1名)

和田 成史 ワダ シゲフミ (株)オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長

◆筆頭副会長 (1名)

荻原 紀男 オギワラ ノリオ (株)豆蔵ホールディングス 代表取締役社長

◆副会長 (4名)

襟川 恵子 エリカワ ケイコ コーエーテクモホールディングス(株) 代表取締役会長

木下 仁 キノシタ ジン (株)オールワークス 代表取締役社長

山本 祥之 ヤマモト ヨシユキ (株)インテリジェントウェイブ 代表取締役社長

豊田 崇克 トヨダ タカヨシ ネクストウェア(株) 代表取締役社長

◆専務理事 (1名)

前川 徹 マエガワ トオル 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

◆理事 (28名)

山田 正彦 ヤマダ マサヒコ (株)ワコム 代表取締役社長

板東 直樹 板東 ナオキ アップデート テクノロジー(株) 代表取締役社長

藤井 洋一 フジイ ヨウイチ 日本ナレッジ(株) 代表取締役

五十木 正 イカルギ タダシ (株)ワークスアプリケーションズ 執行役員

佐藤 武 サトウ タケシ ミラクル・リナックス(株) 代表取締役会長

水谷 学 ミズタニ マナブ ピー・シー・エー(株) 代表取締役社長

田中 啓一 タナカ ケイチ 日本事務器(株) 代表取締役社長

樋口 泰行 ヒグチ ヤスユキ 日本マイクロソフト(株) 代表執行役社長

竹原 司 タケハラ ツカサ (株)デザイン・クリエイション 最高顧問

牧田 孝 マキタ タカシ (株)社会情報サービス 代表取締役社長

大塚 裕司 オオツカ ユウジ (株)大塚商会 代表取締役社長

青野 慶久 アオノ ヨシヒサ サイボウズ(株) 代表取締役社長

田中 聡 タナカ サトシ (株)ミクロス ソフトウェア 代表取締役社長

高部 美紀子 タカベ ミキコ 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

多田 敏男 タダ トシオ T A C(株) 取締役副社長

平野 高志 ヒラノ タカシ ブレークモア法律事務所 弁護士

宇野 和彦 ウノ カズヒコ (株)スキルメイト 代表取締役

杉本 淳一 スギモト ジュンイチ (株)コスモ・コンピューティングシステム 代表取締役

張 佶 チョウ キチ 長城コンサルティング(株) 代表取締役社長

東尾 公彦 ヒガシオ キミヒコ コナミ(株) 取締役

安延 申 ヤスノベ シン SGシステム(株) 代表取締役社長

小屋 晋吾 コヤ シンゴ トレンドマイクロ(株) 執行役員 統合政策担当

宗像 義恵 ムナカタ ヨシエ インテル(株) 取締役副社長

齋藤 憲次 サイトウ ケンジ (株)内田洋行 取締役 常務執行役員 情報事業本部 本部長

北原 佳郎 キタハラ ヨシロウ ラクラス(株) 代表取締役社長

金成 葉子 カナリ ヨウコ (株)シー・シー・ダブル 代表取締役社長

村瀬 正典 ムラセ マサノリ (株)バース情報科学研究所 代表取締役社長

瀧 進太郎 タキ シンタロウ B Bソフトサービス(株) 取締役 C O O

◆監事 (2名)

山田 隆明 ヤマダ タカアキ 山田隆明公認会計士事務所 公認会計士

浅野 悦男 アサノ エツオ (株)ビジネスアプリケーション 代表取締役社長

(理事:35名、監事:2名)

※平成25年度期中に就任した理事は以下の通りです。

理事 瀧 進太郎 (BBソフトサービス株式会社) 平成25年6月12日付

※平成25年度期中に辞任した理事は以下の通りです。

理事 溝口 泰雄 (ソフトバンクBB株式会社) 平成25年5月31日付

理事 三津島 貴寛 (エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社) 平成25年6月21日付

平成25年度 CSAJ活動分野別担当理事制

- CSAJ全体 和田成史会長(オービックビジネスコンサルタント)
前川徹専務理事
高部美紀子理事
- 会長代行 荻原紀男理事(豆蔵ホールディングス)
襟川恵子理事(コーエーテクモホールディングス)
木下仁理事(アールワークス)
山本祥之理事(インテリジェントウェイブ)
豊田崇克理事(ネクストウェア)
前川徹専務理事
- 政策検討 総務委員会(会長+副会長+専務理事)
安延申理事(SGシステム)
- 法務/税務 (知財) ●平野高志理事(ブレイクモア法律事務所)
樋口泰行理事(日本マイクロソフト)
杉本淳一理事(コスモ・コンピューティングシステム)
(契約) ●板東直樹理事(アップデートテクノロジー)
齋藤憲次理事(内田洋行)
(税務) ●荻原紀男理事(豆蔵ホールディングス)
水谷学理事(ピー・シー・エー)
- 人材教育担当 ●宇野和彦理事(スキルメイト)
木下仁理事(アールワークス)
- 技術担当 ●山本祥之理事(インテリジェントウェイブ)
藤井洋一理事(日本ナレッジ)
佐藤武理事(ミラクル・リナックス)
田中啓一理事(日本事務器)
宗像義恵理事(インテル)
小屋晋吾理事(トレンドマイクロ)
瀧進太郎理事(BBソフトサービス)
- 国際担当 ●豊田崇克理事(ネクストウェア)
竹原司理事(デザイン・クリエイション)
五十木正理事(ワークスアプリケーションズ)
青野慶久理事(サイボウズ)
張佶理事(長城コンサルティング)
金成葉子理事(シー・シー・ダブル)
村瀬正典理事(バース情報科学研究所)
- 協会内・外ビジネス交流担当
(ベンチャー育成) ●田中聰理事(マイクロソフトウェア)
(広報・交流) ●牧田孝理事(社会情報サービス)
東尾公彦理事(コナミ)
北原佳郎理事(ラクラス)
(他団体交流) ●大塚裕司理事(大塚商会)
(会員拡大) ●豊田崇克理事(ネクストウェア)
- 試験事業担当 ●山田正彦理事(ワコム)
多田敏男理事(TAC)

●=各分野におけるリーダー/2014.3月現在

5. 会員の變動状況

平成25年度中の会員の變動は以下の通りです。

＜平成25年度会員区分別会員数の増減＞

会員区分	期首会員数	期中増減数	期末会員数
正会員	344	3	347
特別賛助会員	2	0	2
一般賛助	32	-1	31
行政会員	2	0	2
試験会場会員	16	-5	11
年会費有料会員計	396	-3	393

準会員（無料）数	11	-1	10
総合計	407	-4	403

＜平成25年度期中増減数の内訳＞

新規入会会員数	退会会員数
36	33
0	0
2	3
0	0
1	6
39	42

16	17
55	59

○平成25年度期末の会員企業は以下の通り。☆印=平成25年度期中入会

＜正会員 347社（準会員からの移行会員含む）＞

株式会社アークインターナショナル
 株式会社アート・システム
 株式会社アール・アイ
 アールテクニカ株式会社
 株式会社アールワークス
 株式会社アイキューブ
 株式会社アイソルート
 ITエージェント株式会社
 株式会社アイティシー
 ☆株式会社IT戦略研究所
 株式会社アイティソリューション
 株式会社ITCS
 アイティマークス株式会社
 アイビーシー株式会社
 株式会社アイプラザ
 株式会社アヴァンザ
 ☆ACCEL JAPAN 株式会社
 株式会社アクティス
 株式会社アスペックス
 アップデートテクノロジー株式会社
 アテイン株式会社
 アドビシステムズ株式会社
 株式会社アバント
 有限会社あまくさ藍ネット
 株式会社アライアンスグループ
 株式会社アルゴグラフィックス
 株式会社アレクシード
 anbx株式会社
 イアス株式会社
 ☆EMCジャパン株式会社
 イーディーコンプライブ株式会社
 イクシアコミュニケーションズ株式会社
 株式会社井ロ一世
 株式会社イデアル
 イノベクス株式会社
 ☆株式会社医療情報基盤
 彩葉ソリューションズ
 インヴェンティット株式会社
 株式会社インターコム
 株式会社インターフュージョン・コンサルティング
 有限会社インディーロム
 株式会社インテリジェントウェイブ
 インテル株式会社
 株式会社インフィニテック
 インフォグリーン株式会社

株式会社インフォテック・サーブ
 株式会社インフォメッシュ
 株式会社インプレスビジネスメディア
 株式会社ヴァル研究所
 ウイツェル株式会社
 株式会社ヴィパーク
 ☆株式会社ウェブアイ
 株式会社ウエンズ
 株式会社ウチダ人材開発センタ
 株式会社内田洋行
 株式会社エイチアイ
 エイチスリーパートナーズ有限会社
 株式会社エイ・ビー・シー
 エーアンドエー株式会社
 株式会社エーエルジェイ
 ☆株式会社A-flat
 株式会社エクステンジコポーレーション
 株式会社エクセルシア
 ☆株式会社SRI
 株式会社S R A
 株式会社エスアイ・システム
 株式会社SEデザイン
 SCSK株式会社
 SGシステム株式会社
 株式会社エス・ディ・エス
 株式会社エスペシャリイ
 エス・ディー・アール株式会社
 エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社
 ☆株式会社NBT-PRO
 エバ電子株式会社
 ☆株式会社エフエーサービス
 エプソン販売株式会社
 株式会社エボルバビジネスサポート
 株式会社MSC
 株式会社MM総研
 特定非営利活動法人エルピーアイジャパン
 ☆株式会社エンカレッジ
 エンカレッジ・テクノロジー株式会社
 ☆株式会社エンバックス
 応研株式会社
 オー・エイ・エス株式会社
 株式会社OSK
 株式会社大塚商会
 大野総合法律事務所
 株式会社オービックビジネスコンサルタント
 ☆株式会社オープンストリーム

株式会社オーランシステム
 オデッセイヒューマンシステム株式会社
 オレンジセキュアサービス株式会社
 株式会社カーネルソフト
 税理士 笠原清明事務所
 カシオ情報機器株式会社
 株式会社ギガプライズ
 株式会社きっとエイエスピー
 キヤノンソフトウェア株式会社
 株式会社キューブマジック
 株式会社クオリティ・アンド・バリューコンサル
 ティング
 株式会社グリーンキャット
 クリエーションライン株式会社
 株式会社クリックス
 グリッド・リサーチ株式会社
 株式会社クレオソリューション
 株式会社クレオネットワークス
 株式会社クレオマーケティング
 グローバルイノベーションコンサルティング株式
 会社
 グローバルフレンドシップ株式会社
 株式会社グローバルワイズ
 株式会社クロスパワー
 クロノス株式会社
 株式会社K&Kパワー
 経営創研株式会社
 株式会社ケーイーシー
 有限会社ケースメソッド
 株式会社神戸デジタル・ラボ
 コーエーテックモホールディングス株式会社
 コガソフトウェア株式会社
 株式会社コスモ・コンピューティングシステム
 コナミ株式会社
 コムチュア株式会社
 株式会社コロネット
 ☆株式会社コンピュータシステム研究所
 コンピュータ・テクノロジー株式会社
 CompTIA日本支局
 株式会社サートプロ
 株式会社サイエンスハウス
 株式会社サイズ
 サイバーステーション株式会社
 サイバートラスト株式会社
 サイボウズ株式会社
 株式会社サンシアア
 株式会社サンテック
 株式会社算法
 株式会社サンワ
 サンワサプライ株式会社
 株式会社シー・アイ・エス
 株式会社シーアイシー
 ☆GVA法律事務所
 株式会社CAEソリューションズ
 株式会社シー・エー・エム
 株式会社ジークホールディングス
 株式会社シー・シー・ダブル
 株式会社シーピーユー
 シェアクレスト株式会社
 ☆株式会社ジェイ・ジェイ・エス
 JBアドバンス・テクノロジー株式会社
 ジェネシス株式会社
 シグマドリーム株式会社
 システムアソシエイト株式会社
 株式会社システムエグゼ
 株式会社システムカルチャー
 株式会社システムコミュニケータ
 株式会社システムコンサルタント
 株式会社システムシンク
 株式会社システムズナカシマ
 株式会社システムソリューションセンターとちぎ
 株式会社システムディ
 株式会社システム・テクノロジー・アイ
 ☆株式会社システム・プロデュース
 システムロード株式会社
 株式会社シスパル
 シネックスインフォテック株式会社
 株式会社シビルソフト開発
 株式会社シムコス
 社会システム株式会社
 株式会社社会情報サービス
 株式会社ジャニス
 ☆ジャパンシステム株式会社
 ☆ジャパンラーニング株式会社
 秀峰システム株式会社
 首都圏ソフトウェア協同組合
 株式会社正栄設計事務所
 株式会社情報処理システム研究所
 新高和ソフトウェア株式会社
 株式会社新進商会
 株式会社新生技術開発研究所
 ☆新日本有限責任監査法人
 シンプルクス株式会社
 株式会社シンプレックス
 株式会社シンメトリクス
 Sky株式会社
 杉浦技術士事務所
 株式会社スキルメイト
 株式会社スタートアッププラス
 ☆スプライン・ネットワーク株式会社
 株式会社セールスフォース・ドットコム
 ゼッタテクノロジー株式会社
 ゴイックス株式会社
 ☆株式会社ソフエル
 株式会社ソフトウェアクレイドル
 ソフトバンク・テクノロジー株式会社
 ソフトバンクBB株式会社
 ソリマチ株式会社
 株式会社ソリューション・アンド・テクノロジー
 株式会社ダイナックス
 株式会社大和コンピューター
 ダイワボウ情報システム株式会社
 株式会社チェプロ
 長城コンサルティング株式会社
 株式会社DHI
 株式会社DBMaker Japan
 株式会社ティ・エス・サービス
 ☆株式会社デジタル
 ☆株式会社データロジック
 テクニカル情報システム株式会社
 株式会社デザイン・クリエイション
 株式会社デジタルコミュニケーションズ
 株式会社デジタルファクター
 株式会社鉄飛テクノロジー
 株式会社デュエル
 株式会社テンダ
 東京システムハウス株式会社
 東京ソフトウェア株式会社
 ☆株式会社トウキョウブランディングシーメディア
 東芝情報機器株式会社
 トーワシステムサポート株式会社
 株式会社トップゲート
 トライポッドワークス株式会社
 株式会社TRADECREATE
 トレンドマイクロ株式会社
 株式会社ナノオプト・メディア
 ☆株式会社ナビット
 株式会社日経エージェンシー
 日研システム株式会社
 ☆日通システム株式会社

日本システム開発株式会社
 日本事務器株式会社
 ニフティ株式会社
 日本アウダテックス株式会社
 日本S E株式会社
 日本オラクル株式会社
 ☆日本キスコ株式会社
 株式会社日本健康産業
 日本システムクリエイト株式会社
 株式会社日本システムデザイン
 日本スーパーマップ株式会社
 株式会社 日本創芸教育
 日本通信エレクトロニック株式会社
 日本ティーマックスソフト株式会社
 日本デジタルデザイン株式会社
 日本ナレッジ株式会社
 日本ビジネスシステムズ株式会社
 日本マイクロソフト株式会社
 ニューロネット株式会社
 株式会社ネオジャパン
 根岸事務所
 ネクストウェア株式会社
 株式会社ネクストエデュケーションシンク
 ネクストキャディックス株式会社
 株式会社ネットウイズ
 ネットスイート株式会社
 ☆ネットレコーダー・ソリューションズ株式会社
 株式会社バーズ情報科学研究所
 Harness有限責任事業組合
 株式会社バイオス
 ハイネスソリューションズ株式会社
 株式会社ハイパーテック
 株式会社BUZZ
 株式会社パスカリア
 株式会社バッファロー
 株式会社パラドクス
 株式会社バリュープランニング
 有限会社パルシステム
 株式会社ピーエスシー
 ☆PCIソリューションズ株式会社
 ピー・シー・エー株式会社
 BBソフトサービス株式会社
 株式会社ビジネスアプリケーション
 ☆ビジネスメンター株式会社
 株式会社日立システムズ
 株式会社日立ソリューションズ
 ひばりネットシステム株式会社
 株式会社ヒューネット
 株式会社ヒューマンキャピタル研究所
 ファイルメーカー株式会社
 株式会社ファンプラス
 フォーエム株式会社
 フォーディーネットワークス株式会社
 株式会社フォーラムエイト
 株式会社フォトハイウェイ・ジャパン
 株式会社フォトロン
 フォルテックス株式会社
 株式会社富士通エフサス
 富士通コミュニケーションサービス株式会社

<特別賛助会員 2社>
 日本電気株式会社

<一般賛助会員 31社>
 一般社団法人IT検証産業協会
 ERP研究推進フォーラム
 一般財団法人インターネット協会
 関東ITソフトウェア健康保険組合
 関東ITソフトウェア厚生年金基金
 一般社団法人企業情報化協会

株式会社富士通マーケティング
 株式会社富士通ラーニングメディア
 株式会社筆まめ
 株式会社フュージョンアイ
 フリービット株式会社
 ☆株式会社ブルーボート
 ☆Fullon株式会社
 フルライン株式会社
 ブレークモア法律事務所
 株式会社ブロードリーフ
 ☆税理士法人プログレス
 有限会社フロンティア・オンライン
 ベース株式会社
 株式会社Hermes Corporation
 弁護士法人漆間総合法律事務所
 株式会社ホープクリエイト
 株式会社ホープス
 株式会社ボールド
 株式会社マイクロメイツ
 マジックソフトウェア・ジャパン株式会社
 株式会社豆蔵ホールディングス
 株式会社ミクロス ソフトウェア
 株式会社ミック
 株式会社ミップス
 株式会社ミモザ情報システム
 ☆株式会社ミャンマーオフショア開発コンサルティング
 ミラクル・リナックス株式会社
 株式会社ミロク情報サービス
 株式会社メディアシーク
 株式会社メディア・ソリューション
 メディアドライブ株式会社
 株式会社メディアミックス
 山田隆明公認会計士事務所
 弥生株式会社
 株式会社USTAGE
 ユニオンソフト株式会社
 有限会社ユニバーサル・シェル・プログラミング研究所
 株式会社ユラス
 株式会社横浜ドキュメントデザイン
 ラクラス株式会社
 株式会社ラナップ
 株式会社リード・レックス
 株式会社理経
 リコーITソリューションズ株式会社
 リコージャパン株式会社
 リスクモンスター株式会社
 株式会社リメディア
 株式会社ルートプロ
 株式会社レジェンドアプリケーションズ
 ロック・ストアハウス株式会社
 株式会社ワークスアプリケーションズ
 株式会社ワークスビジネスサービス
 ワークブレイン・ジャパン株式会社
 ☆ワールド・ビジネス・コンサルティング株式会社
 WORLD MEDICAL CENTER JAPAN株式会社
 ☆株式会社ワイズ・マーケティング
 Y'sラーニング株式会社
 株式会社ワコム
 ワンビ株式会社

富士通株式会社

キャピタル・パートナーズ証券株式会社
 一般社団法人組込みシステム技術協会
 一般社団法人SaaSクラウド・パートナーズ協会
 公益社団法人埼玉県情報サービス産業協会
 特定非営利活動法人札幌ビズカフェ
 公益財団法人しまね産業振興財団

一般社団法人情報機器リユース・リサイクル協会
一般社団法人情報サービス産業協会
一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会
全国商工会連合会
一般社団法人全国地域情報産業団体連合会
☆一般社団法人ソフトウェア資産管理評価認定協会
一般財団法人ソフトウェア情報センター
TAC株式会社
一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会
一般社団法人日本ソフトウェア産業協会

<行政（賛助）会員 2社>
北海道 北見市

<試験会場（賛助）会員 11社>

株式会社アスク
株式会社キャドフォーラム
株式会社シーキューブ
ゼネラルエンジニアリング株式会社
株式会社ソフトキャンパス
大栄教育システム株式会社

<準会員 10社>

株式会社ういんたーそふと
株式会社オークニー
株式会社オーシャン・コンサルティング
WBO株式会社
データアクセス株式会社

一般社団法人日本テレワーク協会
特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会
一般財団法人日本パソコンスクール協会
野村証券株式会社
株式会社BCN
社会福祉法人プロップ・ステーション
一般社団法人北海道IT推進協会
三菱UFJ信託銀行株式会社
モバイルコンピューティング推進コンソーシアム

和歌山県

株式会社ナガセPCスクール
株式会社日本ライセンスバンク
ピーシーアシスト株式会社
ヒューマンアカデミー株式会社
株式会社マチス教育システム

株式会社テクノデータ
株式会社東忠ソリューション
フォーシーズンズ株式会社
マルワソフト株式会社
freee株式会社

Ⅲ. 委員会活動について

業界または協会として行うべき活動と位置づけ、委員には、外部有識者等を含め、正式な委嘱状により委員を委嘱し、ソフトウェア業界として発信すべき意見のまとめなどを行う委員会で、運営は、委員長が中心となり、事務局が補佐します。なお、実際の活動は、要望書や意見提出などの案件が発生した時点でいい、年間の義務的・継続的な活動は行いません。

1. 総務委員会

委員長：和田 成史（㈱オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長）

平成25年度は、4回の委員会を開催し、当該年度の事業計画・収支の把握、CSAJ主催の試験事業の継続等について検討するとともに、平成25年度情報化月間における表彰候補者の推薦、CSAJ功労賞等の候補者選定・推薦などを行いました。

〔主な検討事項〕

- 総会・理事会等の建議事項
- 情報化促進貢献個人等推薦者
- 認定試験事業の継続および一般社団法人コンピュータ教育振興協会（ACSP）との関係について
- CEATEC JAPANへの今後の対応について
- 平成26年度理事・監事改選にともなう理事候補選定準備会メンバーについて
- 経済産業省の平成26年度情報政策への対応について
- 「名誉顧問」制度新設について検討
- 役員功労賞・委員会研究会等活動功績賞の制定と選定基準作成、候補者の選考について
第1回目となる役員功労賞は、高部美紀子理事・事務局長を第27回定時総会で表彰
- U-22プログラミング・コンテストの運営事務局について
- CSAJ事務局人事組織について
- 各種規程等の改訂
- 経済産業省への栄典団体／褒章候補者推薦について

2. 政策委員会

委員長：荻原 紀男（㈱豆蔵ホールディングス 代表取締役社長）

副委員長：水谷 学（ピー・シー・エー㈱ 代表取締役社長）

平成25年度は、2回の委員会開催および下部組織に勉強会や検討会を設置し、税制要望内容の検討や政策提言のとりまとめ、政府与党や関連省庁との政策に係る意見交換会の実施などを行いました。

〔主な活動実績〕

- ・税制改正内容に関する検討
- ・生産性向上を促す設備等投資促進税制運用方法に関する意見交換
- ・制度改正に伴う人事・給与計算に係る業務システムの課題と要望とりまとめ
- ・政府のIT総合戦略に関する勉強会の開催
- ・中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業に関する意見交換

3. 法務・知財委員会

委員長：杉原 佳堯（インテル㈱ 法務・渉外統括本部 渉外 兼 政府渉外 部長）

副委員長：平野 高志（ブレイクモア法律事務所 弁護士）

副委員長：杉本 淳一（㈱コスモ・コンピューティングシステム 代表取締役）

平成25年度は、会員向けに6回の座談会を企画開催（延べ参加97社115名）し、IT企業の法務・知財に影響のあるテーマについて、関連する課題や想定される問題の情報共有や意見交換を行うとともに、著作権法、労働法、クラウド関連法、個人情報保護法などの法改正動向等に関する情報提供を行いました。

〔主な検討テーマ〕

- ・メンタルヘルス（躁鬱等）への企業の対応と解雇理由の正当性
- ・解雇規制の緩和論についての考察
- ・コンピュータソフトウェア分野の知財について
- ・我が国のサイバーセキュリティ戦略
- ・営業秘密管理の考え方
- ・システム開発における契約、仕事の進め方、問題が起きたときの対応方法を考える
- ・政府における消費税転嫁対策について
- ・中小企業向け独占禁止法の手引き

4. 人材委員会

委員長：宇野 和彦（㈱スキルメイト 代表取締役）

副委員長：木下 仁（㈱アールワークス 代表取締役社長）

副委員長：木田 徳彦（㈱インフォテック・サーブ 代表取締役）

次世代高度IT人材育成（IT融合人材に改称）をテーマに、引き続きIT業界が求める人物像やその育成方法について、情報収集および意見交換を行い、その成果を求めるワークショップを推進し、産学連携も視野に入れた活動を継続して行いました。また、国策に連動した活動の中で、CSAJの独自性を活かし、さらには、業界におけるリーダーとしての活動を検討しました。

具体的な活動の根幹として、IPAの第三期中期計画（平成25年3月29日発表）を参照し、IPAの各種活動に連携していくことを検討しました。

○IPA人材育成本部との意見交換会実施

平成25年 6月25日（火）、9月18日（水）、平成26年3月26日（水）

○「ITパスポート公開セミナー」東京、大阪、名古屋開催

平成25年1月14日（月）東京会場、3月13日（木）大阪会場、3月14日（金）名古屋会場

○委員派遣

- ・スキル標準のあり方に関する研究会・・・宇野理事
- ・IT融合人材育成研究会・・・前川専務理事/宇野理事
- ・産学連携推進委員会・・・原事務局長

5. 国際委員会

委員長：豊田 崇克（ネクストウェア㈱ 代表取締役社長）

関係団体等との協力が得ながら、我が国ソフトウェア産業のグローバル化に向けた各種情報提供・情報交換等を以下の通り行いました。

○平成25年5月 「フィリピンITアウトソーシングセミナー及びネットワーキング」

主催：フィリピン大使館商務部

○平成25年6月 「チェコITデー」

- 主催：チェコ共和国大使館
- 平成25年6月 「韓国精鋭ベンチャー企業40社の展示とセミナー」
主催：大韓貿易投資振興公社(KOTRA)
- 平成25年6月 「Cloud EXPO Korea 2013」
主催：未来創造科学部、釜山広域市
- 平成25年9月 「SOFTWARE EXPO ASIA 2013 & ASOCIO ICT SUMMIT 2013」
主催：Software Industry Promotion Agency(SIPA) Ministry of Information Technology(MICT)
- 平成25年11月 「インドニアソフト2013」
主催：インド電子機器コンピュータソフトウェア振興会(ESC)
- 平成25年11月 「バングラデシュネクスト-注目されるバングラデシュのIT産業の最新動向-」
主催：バングラデシュ大使館
- 平成25年11月 「香港ICTミッション団との交流会」
主催：香港貿易発展局、共催：大阪市都市計画局企画推進部、大阪商工会議所
- 平成26年1月 「ベトナムITアウトソーシングセミナー」
主催：Vietnam Software and IT service Association(VINASA)

6. 技術委員会

- 委員長：山本 祥之（㈱インテリジェントウェイブ 代表取締役社長）
副委員長：佐藤 武（㈱ミラクル・リナックス 代表取締役会長）
副委員長：田中 啓一（日本事務器㈱ 代表取締役社長）
副委員長：小屋 晋吾（トレンドマイクロ㈱ 執行役員 統合政策担当）
副委員長：瀧 進太郎（BBソフトサービス㈱ COO）

平成25年度は、4回の委員会を開催し、会員企業の技術者を対象とした、最新技術情報の提供活動について、そのテーマ及び運営手法について議論を行い、若手技術者のグローバル化を促すための海外視察ツアーについての企画に関する検討も行いました。

〔主な検討テーマ〕IoT (Internet of Things)、ウェアラブル

7. アライアンスビジネス委員会

- 委員長：田中 聡（㈱マイクロソフトウエア 代表取締役社長）

第10回アライアンス大賞の一次選考を行い、表彰候補製品をアライアンス大賞評価委員会に推薦しました。また、アライアンスビジネス交流会を以下の通り開催し、ITベンチャー企業にアライアンスの場を提供しました。

開催日	時間	会場	参加	プレゼン企業
平成25年 4月17日(水)	14:00～ 18:00	トスラブ山王 〔木都里亭〕	41名	【特別講演：SFDC遠藤哲氏】 チームスピリット、ケーピーエス、レッティ、オークニー
平成25年 6月19日(水)	14:00～ 18:00	トスラブ山王 〔木都里亭〕	46名	【100回記念特別講演：NEC小笠原 雅弘氏】 Anbx、テンダ、新高和ソフトウェア、オーエイチエスニューノ
平成25年 7月17日(水)	14:00～ 18:00	トスラブ山王 〔木都里亭〕	41名	UEテック、トゥービーソフトジャパン、ブルーポート、アンカーネットワークサービス
平成25年 9月18日(水)	16:00～ 19:00	トスラブ大久保 〔桜華樓〕	40名	ディシジョン・ジャパン、ナビット、日本ハイソフト、プロビズモ ※島根県・しまね振興財団協力開催
平成25年 11月27日(水)	14:00～ 18:00	トスラブ大久保 〔桜華樓〕	37名	WORLD MEDICAL CENTER JAPAN、ユビキタス、SRI、ユークエスト ※組込みシステム技術協会(JASA)協力
平成26年 2月26日(水)	15:00～ 19:00	トスラブ大久保 〔桜華樓〕	52名	ディーエヌエス、イークラフトマン、ワールドスカイ、データアクセス ※日本ソフトウェア産業協会(NSA)協力

8. アライアンス大賞評価委員会

委員長：山名 早人（早稲田大学 理工学術院 情報理工学科 教授）

平成24年1月～12月の1年間にアライアンスビジネス委員会が主催したアライアンスビジネス交流会において、プレゼンテーションを実施した企業32社を対象に、アライアンスの実績と将来性を評価し授与する「第10回CSAJアライアンス大賞」の最終審査（第二次審査）を行い、以下の受賞企業を決定しました。なお、表彰式は6月のCSAJ定時総会後に行われました。

○第10回CSAJアライアンス大賞 各賞の受賞企業・製品

優 秀 賞	ネットレコーダー・ソリューションズ株式会社 企業内でのデジタルコンテンツ利用の支援システム 「NetRecorder（ネットレコーダー）シリーズ」
奨 励 賞	株式会社パラドクス ビジネス文書作成支援ツール（MS-Wordを使った文書作成を効率化するツール） 「Paradox Word（パラドクスワード）テンプレート」
奨 励 賞	ニューロネット株式会社 コールセンター向けクラウド型映像音声対話コールセンター 「もしもしConcierge（もしもし コンシェルジュ）」

※CSAJアライアンス大賞ニュースリリース掲載

⇒http://www.csaj.jp/release/13/130612_csajrelease3.pdf

※CSAJアライアンス大賞表彰制度は、第10回の表彰をもって終了しました。あわせてアライアンス大賞評価委員会の活動も、平成25年度をもって終了となります。

IV. 研究会活動について

会員企業（事務局含む）からの提案等により会員企業が主体性をもって自由に活動できます。運営は、研究会主査（会社）が中心となって行い、会員向けの情報発信や予算が発生する場合などのサポートは事務局が行います。ただし、活動計画・予算等については、業務執行理事（専務理事）が理事会に説明の上、承認を得ることとしますが、早急な立ち上げを要する研究会においては、業務執行理事（専務理事）の了承のもと、着手することができます。その場合は、直近に開催される理事会に業務執行理事（専務理事）が報告します。

1. アジアビジネス研究会＜登録：58社83名＞

主査：竹原 司（㈱デザイン・クリエイション 最高顧問）

平成25年度は以下の活動を行いました。

○台湾のIT産業視察

平成25年6月4日～8日 「COMPUTEX 台北」視察。

6月5日～7日 「2013日台ITビジネスアライアンス交流会」参加。

○アジアビジネス研究会セミナー

平成25年8月6日 「ベトナムの国際最新情報およびオフショア開発概況」

「ミャンマーオフショア最新事情」

○ベトナム・ミャンマー視察ツアー

平成25年11月2日～7日 「ベトナム（ホーチミン）・ミャンマー（ヤンゴン）企業訪問ツアー」

※報告書 http://www.csaj.jp/info/13/131102_vietmyan.html

2. モバイル技術研究会＜登録：17社19名＞

主査：田中 啓一（日本事務器㈱ 代表取締役社長）

平成25年度は、1回のコアメンバーMTG及び7回の研究会を開催し、スマートフォン、タブレットを対象としたアプリケーション開発技術の最新動向に関する情報交換と定期セミナーの企画実施、CEATEC JAPAN 2013でのカンファレンスの企画テーマを検討し、4セッション開催しました。また、会員企業の技術者を対象としたモバイルアプリケーション開発環境を試用提供するための企画の検討を行いました。

<主なセミナーテーマ>

・Google I/O・WWDC報告会（Google I/O 2013、WWDC2013参加者による報告）

- ・Intel XDK勉強会
- ・マルチデバイス、HTML5が取り巻くWebサイト制作の現在（WEB開発技術の勉強会）
- ・Web Components勉強会
- ・Google Glass アプリ開発
- ・CES 2014（Consumer Electronics Show）報告会（イベント参加者による報告会）

<CEATEC JAPAN 2013企画カンファレンス>

メインテーマ「モバイルアプリケーション開発技術最新動向」

テーマ・講師	聴講者
HTML5と最新動向 株式会社オープンウェブ・テクノロジー 代表取締役CEO 白石 俊平氏	114名
Glassware(Google Glassアプリ)開発の指南と開発事例 株式会社トップゲート システムソリューション事業本部ITアーキテクト 若命 全洋氏	124名
インテルのHTML5アプリケーション開発ツールのご紹介 インテル株式会社 ソフトウェア&サービスグループ ソフトウェアエンジニア 我妻 慎太郎氏	91名
モダンなウェブをモダンなツールで創ろう！ アドビ システムズ 株式会社 デジタルメディア部 クリエイティブクラウド エバンジェリスト Andy Hall（アンディ ホール）氏	81名

※報告公開ページ http://www.csaj.jp/info/13/131004_mobilerepo.html

3. セキュリティ (BYOD) 研究会<登録：19社23名>

主査：小屋 晋吾（トレンドマイクロ㈱ 執行役員 統合政策担当）

平成25年度は、4回の研究会を開催し、従業員が個人所有のスマートデバイスを業務に活用する（BYOD）ためのサンプル規程等の策定を行いました。また、サンプル規程等の策定に伴い、BYODを企業で導入する際の留意点などを紹介する説明会の開催（参加80社103名）や、他団体が策定したガイドラインとの情報交換なども行いました。

[主な成果物]

- (1) 私有スマートデバイス取扱規程サンプル
- (2) 私有スマートデバイス利用許可申請書サンプル【新規】
- (3) 私有スマートデバイス利用許可申請書サンプル【機器追加】
- (4) 私有スマートデバイス利用解除申請書サンプル
- (5) 私有スマートデバイス利用許可決定通知書サンプル
- (6) スマートデバイス・セキュリティポリシーサンプル
- (7) 私有スマートデバイス取扱規程サンプル第1版及びスマートデバイス・セキュリティポリシーサンプル第1版解説書

※サンプル規程等公開ページ <http://www.csaj.jp/activity/byod/index.html>

4. クラウドビジネス研究会<登録：23社33名>

主査：松田 利夫（㈱きつとエイエスピー 代表取締役社長）

平成25年度は、8回の研究会を開催し、クラウドサービス・エコシステムの検討やクラウドビジネスへの取り組みに関する情報交換、他団体との交流企画を含めた地方・地域でのクラウド啓発活動を行いました。

[主な活動実績]

- ・クラウドサービスの付加価値向上への施策についての意見交換
- ・「クラウド勉強会 in おかやま'13」の企画・実施
- ・韓国クラウド企業との交流・意見交換会の実施
- ・クラウドコンピューティングに関わるユーザー側と提供側とのスキルギャップ調査の実施

5. 人材育成研究会<登録：47社77名>

主査：宇野 和彦（㈱スキルメイト 代表取締役）

平成25年度は以下の活動を行いました。

主要テーマ：次世代を切り開く高度IT人材育成の戦略的推進

サブテーマ：高度IT 人材育成の体系・客観的な能力基準の普及

【活動内容】

- ①イノベーションを創出する若いIT人材の発掘・育成手法の研究活動
- ②IT融合人材、情報セキュリティ人材に求められるスキル・タスクを分析し、CCSF(共通キャリア・スキルフレームワーク)等のスキル標準における能力基準整備 (※CCSF研究会との連携)
- ③社会インフラで求められる特定の優れた技術を持ったIT人材(情報セキュリティ人材等)の発掘・育成のため、集中的な教育プログラムや地域での各種セミナー・イベント等の実施
- ④CCSFに基づき求められるIT人材像を産業界と教育界で共有し、高等教育機関における実践的な高度IT人材育成活動の自立的、効果的な実施を推進 (※CCSF研究会との連携)

○トピック

- 「本年度の人材委員会および両研究会の活動について」
- 「CCSF人材育成施策を支援する研修ポータルサイトの構築」
- 「これからの人材(財)育成に影響を与える要因について考察する」
- 「中高年IT人材の有効活用について」
- 「アジア共通統一試験(ITPEC)」
- 「日本再興戦略、世界最先端IT国家創造宣言などとの関係」
- 「スキル標準(ITSS, UISS, ETSS, CCSF)の見直し」
- 「グローバル人材育成について」

6. CCSF研究会<登録：9社21名>

主査：木田 徳彦 (株)インフォテック・サーブ 代表取締役)

経済産業省及び情報処理推進機構(IPA)の推進するCCSF(共通キャリアスキルフレームワーク)の活用に関する調査・研究活動を以下の通り行いました。

①第2期CCSFワークショップの推進

期 間：平成25年6月～10月

参加企業：オー・エイ・エス(株)、日本システム開発(株)、
(株)TOKAIコミュニケーションズ(非会員) 3社

事前説明会：ワークショップの進め方とアドバイス

第1～6回：CCSFの理解と要求分析、ToBeタスク定義、人材像とキャリアフレームワーク策定、スキルセット構築、診断アセスメント等(第1回、2回は合宿形式で実施)

テイクオフ：個別フィードバック

実施報告会：平成26年2月27日

②CCSFコミュニティの創設と運営

第1期CCSFワークショップの参加企業+αによる情報交換会

2ヵ月に1回のペースで全5回実施

「タレントマネジメントシステムの運用方法」

「『当社の人材育成の仕組み』事例セミナー」等

福岡県情報サービス産業協会との「CCSF合同情報交換会」への参加

③講師認定プログラムの策定と講師育成

第1期CCSFワークショップの経験者を中心としたメンバーが、第2期CCSFワークショップのサブ講師として参加

④研修ポータルサイトの再検討(CCSF研修ロードマップ)

人材育成研究会と合同で研修への結び付けに関して討議。

7. 経営力向上研究会<登録：9社12名>

主査：山田谷 勝善 (経営創研(株) 代表取締役)

平成25年度は、5回の研究会を開催し、経営力向上を目的としたセミナーの企画検討(5回で延べ参加88社101名)、経営相談ができるスキームの検討などを行いました。

[主なセミナー企画テーマ]

- ・最近の金融機関の動向と資金調達の方法
- ・新たな資金調達の方法と経営改善事例
- ・IT会社の経営者が考えている事とM&Aって？

- ・ここだけの話 M&A戦略と実経験談
- ・ドラッカーに学ぶ企業経営の原理原則
- ・やってはいけない新規事業進出とやるべき新規事業進出
- ・受託開発事業からパッケージ事業にシフトできるのか？
- ・消費税率引上の直前対策

8. データサイエンティスト育成研究会<登録：20社27名>

主査：昆 凡子（㈱シムコス 会長）

データサイエンティストの定義づけを行い、データサイエンティストの職務とそのタスクの定義、職務に必要な知識とスキルから、データサイエンティスト育成プログラムの概要についての検討を行いました。

※活動報告書 http://www.csaj.jp/publish/h25/140331_dscientist.pdf

9. ビッグデータ・オープンデータ活用研究会<登録：12社13名>

主査：江端 俊昭（ワークブレイン・ジャパン㈱ 管理本部長）

平成25年度は、2回の研究会を開催し、ビッグデータ・オープンデータに関する認識のすり合わせ、各社業務に照らしたビッグデータ活用に関する意見交換、実証実験に向けたデータ個人情報取扱いなどの課題抽出等を行いました。

[主な検討テーマ]

- ・データ活用に対しての基本知識、情報の共有
- ・実証実験を踏まえたデータ収集と環境構築
- ・データ活用に伴う個人情報に関する課題についての勉強会・セミナー等の企画

10. 消費税問題研究会<登録：5社8名>

主査：石井 茂（ソフトバンクBB㈱ 財務統括財務経理本部BB経理部兼主計部 担当部長）

平成25年度は、2回の研究会を開催し、消費税率引き上げに伴う商取引上の懸念点の共有や、課題抽出のためのアンケートの実施、商取引の混乱を回避するための政策提言案の作成などを行いました。

[主な活動実績]

- ・一般の保守料等に係る役務提供の消費税法における経過措置に関する適用関係の研究
- ・保守サポートの提供に関する消費税率引き上げに関するアンケートの実施
- ・取引等に係る税務上の取扱い等に関する照会

V. 業界関連および会員支援活動等

1. 情報システム取引者育成プログラムの実施

CSAJと一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会（JCSSA）で組織する「情報システム取引者育成協議会」が運営している「情報システム取引者育成プログラム」において、平成25年度は以下の通りプログラムを実施しました。

目的：経済産業省モデル契約をもとに、情報システム取引で生じるリスクやトラブルを防ぎ公正な契約に必要な法務、契約実務の知識を有する者を育成し、信頼性の高い情報システムの構築に寄与する

基礎講座：契約に関する基礎知識の習得、トラブル要因とベンダ・ユーザの責任の理解

研修講座：IT取引における留意点の把握、トラブル回避と必要な契約条項のポイント把握

修了テスト：情報システム取引に係る理解度の確認（合格者には修了証を発行）

講座名	講座形態／実施回数	平成25年度 受講数	平成22年開始時 からの受講者累計
基礎講座	定例講座5回実施	40名	1,593名
	小計	40名	
研修講座 (修了テスト受験者含む)	定例講座5回実施	93名	734名
	出張講座2回実施	54名	

	小計	194名	
総合計 (基礎講座+研修講座)	—	234名	2,327名

◆<外部委員会> 情報システム取引者育成協議会 契約検討委員会

委員長：板東 直樹（アップデートテクノロジー(株) 代表取締役社長）

経済産業省公表の「情報システム・モデル取引・契約書（追補版）」をもとに作成されたモデル取引・契約書、重要事項説明書、ガイドライン等の普及推進を行うため、情報システム取引者育成協議会（主催：CSAJ・一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会（JCSSA））への活動協力（コンテンツWG2回開催、制度WG1回開催）を引き続き行いました。

2. CEATEC JAPAN 2013（10月1日～5日）の開催

今年で14回目の開催となるCEATEC JAPANは、「Smart Innovation - 明日の暮らしと社会を創る技術力」をテーマに、国内外587社・団体が出展し、登録来場者総数は141,348名となりました。

	10月1日（火）	2日（水）	3日（木）	4日（金）	5日（土）	合計
登録来場者数	13,603	21,292	27,458	34,440	18,844	115,337
登録プレス数	1,035	191	191	223	110	1,750
出展関係者	5,573	5,114	4,725	4,670	4,197	24,261
合計	20,211	26,597	32,074	39,333	23,133	141,348

また、CSAJ和田成史会長による『「成長戦略」実現に向けたソフトウェア産業ビジョン』と題した開催初日の基調講演が行われました。

CEATECレポート http://www.csaj.jp/info/13/131001_ceatecrepo.html

CEATEC公式サイト <http://www.ceatec.com/2013/ja/application/index.html>

3. U-22プログラミング・コンテストへの協力

優れた才能をもった若者を発掘するために経済産業省が34年間実施してきたプログラミング・コンテストを、民間主催の「U-22プログラミング・コンテスト」として引き継ぐこととなり、協賛企業を中心とした「U-22プログラミング・コンテスト実行委員会（委員長：青野慶久（サイボウズ(株)代表取締役社長）」が主催することになりました。CSAJは、その運営事務局として協力することとなり、「U-22プログラミング・コンテスト2014」開催に向けた準備を開始しました。

■ニュースリリース（平成26年3月31日発信）

CSAJ http://www.csaj.jp/release/14/140331_csajrelease.pdf

経済産業省 <http://www.meti.go.jp/press/2013/03/20140331001/20140331001.html>

4. ビジネスサポートカンファレンスの実施

○CSAJの活動を知ろう・利用しよう～平成25年度組織体制及び研究会活動のご紹介～

開催日時：平成25年4月10日（水）14:00～17:30 会場：CSAJ会議室 参加：26社29名

○平成26年度税制改正説明会～お客様への提案資料にもなり得る生産性向上設備投資促進税制等のご紹介～

開催日時：平成26年1月24日（金）10:00～12:00 会場：CSAJ会議室 参加：17社21名

○会員コミュニケーション広場

・第三弾企画「みんなで学ぼう！年金のしくみとライフプラン」

開催日時：平成25年8月28日（水）18:00～19:45 会場：CSAJ会議室 参加：7社/13名

・第四弾企画「人件費も削減可能？！効果的なISMS運用を教えます！」

開催日時：平成26年3月6日（木）16:00～18:00 会場：CSAJ会議室 参加：9社/15名

5. CSAJ経営者サマーセミナーin 北海道／旭川～IT融合新産業の創出に向けて～の実施

平成25年7月12日（金）～13日（土）の2日間、CSAJ会員の経営者層を対象とした「CSAJ経営者サマーセミナー in 北海道／旭川～IT融合新産業の創出に向けて～」が、北海道東京事務所、旭川市、旭川情報産業協同組合及びCSAJアライアンスビジネス委員会の協力のもと、北海道・旭川市で開催されました。CSAJ会員からは、和田会長をはじめ26社・団体/35名、北海道側からは、旭川市をはじめとした5社/9名の総勢44名の参加があり、盛況のもと終了いたしました。

終了報告掲載URL http://www.csaj.jp/info/13/130712_asahikawarepo.html

6. 関係省庁・関連団体などとの協力活動

経済産業省をはじめとする関係省庁・関係団体等からの各種情報等を会員企業へ周知を行うとともに以下の活動を行いました。また、必要に応じて、外部委員会等への委員を派遣しました。

○IPAとCSAJ幹部による意見交換会が以下の通り開催され、IPAからは藤江理事長他11名、CSAJからは和田会長他9名が参加し、合計20名で活発な意見交換が行われました。

日時：平成25年11月12日（火）11:30～13:30

場所：トスラブ山王 木都里亭

IPAからの報告：CCSFワークショップの取り組みと情報処理技術者試験／iパスについて
映像で知る情報セキュリティ

CSAJからの報告：パッケージソフトウェア品質認証制度について
人材について

U-22プログラミング・コンテスト(案)について

終了報告掲載URL http://www.csaj.jp/info/13/131112_ipa.html

○経済産業省やIPAのソフトウェア・エンジニアリング・センターをはじめ、セキュリティセンター、IT人材育成本部等における各種公益活動に対してソフトウェア業界団体として参加及び普及啓発への協力などを行いました。また、参加・協力した主な委員会等は以下の通り。

・経済産業省

産業構造審議会情報経済分科会情報サービス・ソフトウェア小委員会
U-20プログラミング・コンテスト実行委員会

・総務省／一般社団法人行政刷新研究機構

高度ICT利活用人財育成推進会議

・情報処理推進機構 (IPA)

IT人材育成審議委員会

IT人材白書検討委員会

産学連携推進委員会

情報セキュリティ標語・ポスター・4コマ漫画コンクール審査委員会

脆弱性情報研究部会

情報セキュリティ白書検討会

IT融合人材育成連絡会 (IPA/ITCA共同事務局)

○CSAJが後援する全国高等専門学校 第24回プログラミングコンテストは、下記の日程で開催されました。CSAJ事務局からは、前川徹専務理事が参加しました。

主催：全国高等専門学校 第24回プログラミングコンテスト委員会

会期：平成25年10月13日(日)、14日(月/祝)

会場：旭川市民文化会館 (北海道旭川市)

○上記の他、関連団体の主催行事等の後援・協賛するとともに会員企業への紹介等を行いました。

掲載Webページ <http://www.csaj.jp/calender/kouen.html>

7. 各種Web等による情報提供

1) 会員企業保有技術検索サービス

<http://www.csaj.jp/tmap/>

2) パッケージソフトウェア検索サイト「Find-IT」

<http://www.csaj.jp/activity/findit/>

3) ASP/SaaS情報ポータルサイト「ASP/SaaS実力診断ガイド」

<http://www.csaj.jp/activity/aspsaas/>

4) CSAJ Web、E-mail配信等による各種情報提供

セミナー情報 <http://www.csaj.jp/seminar/>

官公庁団体情報 <http://www.csaj.jp/government/>

コラム <http://www.csaj.jp/column/>

CSAJ NEWS <http://www.csaj.jp/member/news/index.html> (会員限定)

5) CSAJめるまが配信 <http://www.csaj.jp/mailmaga/>

6) 海外(米国)からの各種情報の定期配信

7) 会員サービスの充実(動画配信・製品情報配信等)

- ・会員メールアドレス登録の拡大
http://www.csaj.jp/login/index.html
- ・CSAJWebページ「会員からのお知らせ」への掲載申請の拡大
http://www.csaj.jp/memberinfo/
- ・アライアンスビジネス交流会ストリーミング配信
http://www.161c.jp/csaj/

8. 協会広報活動等

- 広告掲載等による協会PR活動
週刊BUSINESS COMPUTER NEWS (BCN) への広告掲載によりIT企業への協会活動周知と入会勧誘を行いました。
- 協会PR活動のための取材等に対応
 - ・日本情報産業新聞（平成26年1月1日号） 年頭所感 和田成史会長
 - ・ヤノレポート（平成26年1月10日号） 年頭所感 和田成史会長
- CSAJプロフィールの刷新と会員証の配布
新規会員候補企業等にCSAJプロフィールを配布するとともに、新規入会企業には会員証を配布しました。

9. 協会運営業務等

- 会員維持・拡大
「平成25年度会員拡大キャンペーン」の実施により、理事会社をはじめとした会員企業様からの紹介を受け、正会員36社の入会がありました。
- 正会員企業の業態・ニーズ調査の実施
平成25年11月～12月に調査を行い、正会員343社中、212社より回答を得ることができました（回収率61.8%）。
- 正会員売上高・担当者等調査の実施
平成26年1月～2月に調査を行い、正会員343社中、237社より回答を得ることができました（回収率69.1%）。
- 各種規程等の見直し
以下の事務局内規程等の見直しを行うとともに、新たに必要な規程については、新設しました。
 - ・就業規則
 - ・給与規程
 - ・退職金規程
 - ・旅費規程
 - ・慶弔見舞金規程
 - ・文書規程
 - ・経理規程
 - ・稟議規程
 - ・育児・介護休業規程
 - ・諸謝金等規程(新設)
 - ・定年再雇用規程(新設)
 - ・個人情報保護基本規程
 - ・個人情報保護安全管理対策規程
 - ・私有スマートデバイス取扱規程(新設)
 - ・スマートデバイス・セキュリティポリシー(新設)
- 一般社団法人コンピュータ教育振興協会(ACSP)の経理業務およびシステム管理等の業務の一部受託を継続して行いました。

VI. 認定試験事業

CSAJが主催し、一般社団法人コンピュータ教育振興協会(ACSP)と共催している「CAD利用技術者試験」および「会計ソフト実務能力試験」を以下の通り実施しました。

1. CAD利用普及委員会

委員長：山田 正彦（㈱ワコム 代表取締役社長）

平成25年度は、3回の委員会を開催し、CAD利用技術者試験等に関する以下の事項について検討するとともに、今後の試験制度等に関する議論を行いました。

[主な検討事項]

- ・平成24年度の試験実施結果について

- ・試験制度の変更について（出題分類の変更、3次元2級試験のCBT化の検討など）
- ・平成25年度の申し込み状況、実施結果について

1) CAD利用技術者試験（2次元）1級（筆記＋実技）試験日：6月23日、11月10日

2級CBT：随時実施

	応募者	受験者	合格者	合格率	H24年度
1級（建築）	396名	374名	161名	42.5%	493名
1級（機械）	864名	798名	224名	27.7%	1,087名
1級（トレス）	183名	170名	92名	52.2%	267名
1級小計	1,443名	1,342名	477名	35.3%	1,847名

※年間目標：1,730名 達成率：83.4% 前年比：78.1%

2級	応募者	受験者	合格者	合格率	H24年度
CBT（4月～3月）	5,413名	5,233名	2,748名	52.5%	6,994名

※年間目標：6,000名 達成率：90.2% 前年比：77.3%

2) 3次元CAD利用技術者試験 試験日：7月21日、12月8日

	応募者	受験者	合格者	合格率	H24年度
1級（実技）	728名	675名	288名	42.6%	772名

※年間目標：750名 達成率：97.1% 前年比：94.3%

	応募者	受験者	合格者	合格率	H24年度
準1級（実技）	786名	731名	345名	47.1%	765名

※年間目標：750名 達成率：104.8% 前年比：102.7%

	応募者	受験者	合格者	合格率	H24年度
2級（筆記）	2,315名	2,104名	1,068名	50.8%	2,316名

※年間目標：2,200名 達成率：105.2% 前年比：99.9%

3) CAD利用技術者試験 基礎試験申込状況 試験日：随時実施

	応募者	受験者	合格者	合格率	H24年度
H25年度（4月～3月）	779名	730名	521名	71.3%	820名

※年間目標：600名 達成率：129.8% 前年度前半比：95.0%

2. 会計ソフト普及委員会

委員長：多田 敏男（TAC㈱ 取締役副社長）

委員長代理：干潟 康夫（TAC㈱ 教育第三事業部 副事業部長）

平成25年度は、4回の委員会を開催し、会計ソフト実務能力試験等に関する以下の事項について検討するとともに、今後の試験制度等に関する議論を行いました。

[主な検討事項]

- ・平成24年度の試験実施結果について
- ・全協との共催試験について
- ・平成25年度の申し込み状況、実施結果について
- ・試験制度の今後について

1) 会計ソフト実務能力試験 試験日：9月22日、2月16日

	応募者	受験者	合格者	合格率	H24年度1級/2級
1級（実技）					
1級（一斉試験）	316名	269名	149名	55.3%	355名/433名
特別回/臨時開催	192名	191名	149名	78.0%	147名/201名
合計	508名	460名	298名	64.7%	502名/634名

※年間目標：700名 達成率：72.5% 前年比（1級応募者比較）：101.2%

2) 会計ソフト実務能力試験制度の変更について

平成25年度より、会計ソフトの操作（簿記知識を前提とした）に特化した実技試験（1級）のみとし、2級試験は廃止いたしました。

3) 公益社団法人全国経理教育協会（全経）との共催の件

3年ほど前から全経より提案のありました「会計ソフトを使うオペレータ（入力業務）に特化した新試験制度」の共催については、取りやめとなりました。

3. その他

CAD利用普及委員会および会計ソフト普及委員会は、平成25年度をもって終了し、CAD利用技術者試験および会計ソフト実務能力試験の普及活動および今後の方向性等の検討に関しては、平成26年度より総務委員会内に設置される試験検討WG(仮称)に引き継がれることになりました。

Ⅶ. プライバシーマーク審査事業

一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）より審査・指定を受けて、プライバシーマーク指定審査機関（有効期間：平成25年7月24日～平成27年7月23日）として7年度目の平成25年度は、プライバシーマーク審査事業等を以下の通り実施致しました。

1. プライバシーマーク審査判定委員会

委員長：苗村 憲司（情報セキュリティ大学院大学 特別研究員／慶応義塾大学 名誉教授）

個人情報保護に関する学識経験者等を委員委嘱し（委員長以外の委員氏名、人数、開催日程などは非公開）、プライバシーマーク付与適格性審査や個人情報事故措置などを審議する第三者委員会として計12回を開催し、付与適格決定73社（更新59社、新規14社）、個人情報事故措置19件を決定いたしました。

2. 審査実績

	更新審査	新規審査	合計	目標達成率	入会数	退会・審査機関変更・更新辞退・会社解散など
目標	72社	5社	77社	109.1%	10社	8社
実績	71社	13社	84社			

※上記実績は、当該年度中に現地審査までを実施した時点のもの。

3. 広報活動・営業活動・その他

- * 「個人情報保護基本規程」「個人情報保護安全対策管理規程」の雛型の提供（Web掲載）
- * 「個人情報管理台帳」「リスク分析表」などの参考資料の提供
- * 個別相談会の実施（随時、無料） 約40社
- * コンサルティング事業者の紹介（CSAJ会員のコンサルティング事業者をWebに掲載）
- * コンサルティング事業者との連携
- * 個別訪問営業 約30社

Ⅷ. パッケージソフトウェア品質(PSQ)認証事業

平成25年度より、CSAJの新規事業として「パッケージソフトウェア品質(PSQ)認証制度」を創設致しました。この事業は、ある一定数の認証件数を確保していくことで、バージョンアップ時の更新による認証手数料も見込めるため、将来的には安定した収入が得られるものと考えております。

創設にあたり、認証制度として透明性・客観性・公正性を担保するためにJISQ17065（適合性評価—製品、プロセス及びサービスの認証を行う機関に対する要求事項）等を参照し、判定委員会、認証制度委員会、技術委員会を組織するとともに、JISQ17025に基づく独立評価機関6社の公募・承認、各種制度規程の作成・公開、取得者向けガイドブックの作製等を行いました。

本制度は初年度を平成25年6月～平成26年3月とし、以下の通り認証事業を実施した結果、9社13製品に認証を授与いたしました。

1. PSQ判定委員会

委員長：東 基衛（早稲田大学 名誉教授・JTC1/SC7/WG6国際会議コンビーナ）

- ・ PSQ認証制度における、認証等の授与について審議/判定を行いました。
- ・ 本年度は創設初年度であり、更新申請/判定はありませんでした。

<平成25年度の委員会で認証された製品>

	認証番号	申請者	製品名
第1回 平成25年 8月27日	PSQ-Q2013001	サイボウズ株式会社	サイボウズ ガルーン
	PSQ-Q2013002	ネクストウェア株式会社	Speedy Call
	PSQ-Q2013003	株式会社フォーラムエイト	土留め工の性能設計計算（弾塑性解析 II+）
	PSQ-Q2013004	株式会社フォーラムエイト	置換基礎の設計計算 Ver.2
	PSQ-Q2013005	東京システムハウス株式会社	iOptMICS（アイオプトミクス）
	PSQ-Q2013006	株式会社オービックビジネスコンサルティング	勘定奉行 V ERP8（勘定奉行 i8）
	PSQ-Q2013007	ピー・シー・エー株式会社	PCA 給与 X
	PSQ-Q2013008	株式会社 OSK	SMILE BS 2nd Edition 販売
第2回 平成25年 11月26日	PSQ-Q2013009	株式会社 OSK	SMILE BS 2nd Edition 会計
	PSQ-Q2013011	日本ナレッジ株式会社	PowerSteel
	PSQ-Q2013012	日本事務器株式会社	CORE Plus NEO 通販
第3回 平成26年 3月5日	PSQ-Q2013010	株式会社 OSK	SMILE BS 2nd Edition 人事給与
	PSQ-Q2013013	日本事務器株式会社	総合健康管理システム CARNAS

2. PSQ認証制度委員会

委員長：藤井 洋一（日本ナレッジ(株) 代表取締役社長）

7回の委員会を開催し、PSQ認証制度における認証業務運営の方針や制度の維持について審議/提案を行いました。

<審議内容>

- 評価機関の承認、活動内容の確認、委員長の選出、PSQ技術委員会委員長選出他
- PSQ普及WGの設置承認、PSQ認証取得コンサルティング企業募集の承認他
- 更新に関する検討、認証範囲に関する検討
- SaaS/クラウド対象フロー、評価機関による顧客確保体制の検討

<その他>

- ISO/IEC JTC1/SC7/WG6 ミーティングに出席し、ISO/IEC25051改定作業に参加しました。
平成25年11月17日(日)～22日(金)フランス/アルビにて開催
平成25年11月19日(火) 8:30-9:00 PSQ認証制度紹介

3. PSQ技術委員会

委員長：福島 満（株OSK R&D本部 品質保証部 兼 技術支援部 部長）

8回の委員会を開催し、PSQ認証制度における評価基準や評価方法及びそれらの補足等の技術的事項について審議/提案を行いました。

<審議内容>

- ISO/IEC25051にもとづく評価基準/評価方法の策定
- ISO/IEC25051の改定に伴う、評価基準/評価方法の変更
- 評価機関からの評価基準/評価方法に対する技術的質問への回答
- その他認証制度運営に係る技術的事項の検討
- ISO/IEC25051改定に伴う課題の検討事項の確認
- SaaS/クラウド対応の検討
- 申請書類改定に関する検討

4. 広報活動・営業活動

- PSQ認証制度の普及・PRを目的としたWebサイトの作成・公開
<http://www.psq-japan.com/>

- CSAJのWebサイトを通じた認証制度の各種申請書類や規程類の提供
<http://www.csaj.jp/psq/>

- 広告キャンペーンの実施

本認証制度の認知向上を目的に広告キャンペーンを実施いたしました。

- ・BCN 12/16号に記事体広告/取得製品連合広告を掲載

- ・日経BP読者に対してダイレクトメールを送付
- ・日経BP/ITmedia読者を対象にE-Mailを送付
- ・Googleリスティング広告を実施
- ・ネットリサーチを実施
- カタログの制作、配布
- CEATEC JAPAN 2013への出展
- 個別訪問営業

5. その他の活動実績

パッケージソフトの認証制度は国内に存在しないため、実績作りと市場開拓を行うべく以下の施策を実施いたしました。

- ① 創設記念キャンペーン
創設記念キャンペーンを実施したことにより、9製品がキャンペーン価格を適用したほか、会員各社への早期周知に貢献しました。
- ② 毎月認証制度説明会を実施
平成25年5月～平成26年3月の期間に10回開催し、116社/143名が出席しました（申込み：143社/179名）。
- ③ 他団体との連携強化
 - ・9/12 JASPA運営委員会で制度説明
 - ・10/2 METSA運営委員会で制度説明
 - ・10/8 JCSSA理事会で制度説明
 - ・10/10 ANIA総会で制度説明
- ④ 認証取得企業へのCMおよび広告連動協力依頼
 - ・(株)オービックビジネスコンサルタント様 平成25年11月11日付日本経済新聞に広告掲載
 - ・(株)OSK様 平成26年3月26日付日本経済新聞に広告掲載
 - ・その他認証取得各社がカタログ/Webに認証ロゴ掲載